

## 令和元年度（2019年度） 学校版環境 ISOへの取組 概要報告

管内	市町村	学校名
阿蘇	高森町	高森東学園義務教育学校

## 1 取組の概要

## (1) 宣言

本校は、平成29年度より高森東小学校と高森東中学校が義務教育学校として新たに開校し高森東学園義務教育学校としてスタートした。これに伴い、学校版環境 ISO の取組も、これまでの旧高森東小学校、旧高森東中学校での取組を土台として、義務教育学校9カ年を3期（Sブロック（1～4年）、Mブロック（5～7年）、Lブロック（8、9年））に分け、それぞれの発達段階や各ブロックの特徴を生かした新しい形での取組を始めた。

本年度の学校版環境 ISO の取組は、児童生徒会の環境委員会による活動スローガンを受け、環境問題についてしっかりと深く考えた上で、学校全体で環境問題について取り組むこととした。児童生徒および職員の宣言項目は以下の通りである。

## 東学園全体

節水：コップ一杯の水で歯磨きをします。  
石けんで手を洗うときは水を止めます。  
節電：教室を出るときは、電子黒板と電灯を消します。  
帰るときは、電子黒板のコードを抜きます。

## Sブロック

3つの「せ」大作戦  
(1) 節水：水を大切にします。（水の使い方を工夫します。）  
(2) 節電：電気を大切にします。  
(3) 節約：ものを大切に使います。

## M/Lブロック

(1) 節水に努めます。  
(2) 節電に努めます。  
(3) 土着有用微生物を活用し、「命のサイクル」を意識した環境浄化活動を行います。

## 学校版環境 ISO宣言（職員用）

(1) 節水に努めます。  
(2) 物を大切に使います。  
(3) 電気を大切にします。  
(4) きれいな学校づくりを心がけます。  
(5) 土着有用微生物を活用した環境浄化活動を児童生徒とともにを行います。

(2) 行動 (主なものを抜粋)

常時	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 節水、節電 (東学園全体の行動宣言)</li> <li>* 土着有用微生物を活用した環境浄化活動</li> </ul>
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンポスト移設 (写真①)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコ発酵液作り (写真②、③)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコ発酵液プール散布 (写真④)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒集会において、「学校版環境 ISO」の活動における提案および周知</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりの少年団結団式および活動〔前期課程〕(写真⑤)</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「学校版環境 ISO」の意識調査〔1回目〕</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコチョーク作り</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「学校版環境 ISO」の意識調査〔2回目〕</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑の少年団による花植え〔前期課程〕</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節水呼びかけポスター作成 (写真⑥)</li> </ul>



○水道量、電気消費量削減

電気の使用量を削減するために、「教室を出るときは、電子黒板と電灯を消す」、「帰るときは、電子黒板のコードを抜く」等の活動を行っている。また水道量に関しても、「コップ一杯の水で歯磨きをする。」「石けんで手を洗うときは水を止める。」等の活動を積極的に行っている。

○緑の少年団

自然に親しみ、心豊かな人間になっていくことを目指して、6年生がリーダーとなり緑の少年団の活動の一環として、花植えを2回実施した。



○土着有用微生物を活用した環境浄化活動

旧高森東中学校の伝統である土着有用微生物（ひめゆり ECO 菌と命名）を活用した環境浄化活動として、給食調理場が出された野菜や魚などの皮や切れ端などを ECO ぼかしと混ぜ、発酵させ、堆肥料にする活動を毎日行っている。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・残さいに ECO ぼかしを混ぜる</li> <li>・よく混ぜたぼかしと残さいをコンポストの中に入れる</li> <li>・土を上からかけ、堆肥料処理をする</li> </ul>
---	---

(3) 記録

○水道量、電気消費量削減

本年度 4 月から 10 月までの水道量、電気消費量の昨年度比

	1 棟 (旧東中学校)	2 棟 (旧東小学校)	東学園全体
水道料金	9 % 減	3 6 % 減	2 1 % 減
電気料金	2 % 増	1 % 減	1 % 増

本校の数値による ISO 行動目標において、水道料金、電気料金が前年度比 3 % 減を掲げてきた。水道料金においては、1 棟・2 棟ともに前年比減であった。電気料金に関しては、1 棟が前年比増で、2 棟が前年比減であった。東学園全体では前年比 1 % 増であった。水道料金の大幅な前年比減については、プールにおける水道利用の工夫があったと考えられる。

(4) 見直し

○水道量、電気消費量のより効果的な削減に向けて

水道料金の大幅な前年比減を受け、プール使用における水道利用の工夫を今後も継続していけるように、職員に周知徹底を行って行きたい。電気料金に関しては前年比より増えているため、ICT 機器のこまめな節電管理や移動教室時の電気の消し忘れ等をなくしていきたい。また、本年度の夏より使用しているエアコン利用においても消費電力を極力少なくするような使用の工夫を徹底していきたい。

2 成果と課題

(1) 成果及び課題

「学校版環境 ISO」の行動宣言に対する意識調査を児童生徒主体で 6 月、10 月に実施した。東学園全体での取組および S ブロック、M・L ブロックごとに重点項目を設定しての取組の意識調査を行った。東学園全体での節電における宣言項目である「教室を出るときは、電子黒板と電

灯を消します」に関しては、Sブロックでは意識が向上したものの、MLブロックでは意識の低下が見られた。各行事の準備に忙しかったり、1棟・2棟往来があったりと節電に対して意識が向かなかったようである。環境委員会を中心に熱心に呼びかけを行っていきたい。また電気使用量の数値目標も達成できていないので、今後の改善が必要である。

節水における宣言項目である「コップ一杯の水で歯磨きをします」に関しては、両ブロックとも、節水に関する意識が下がっていた。そのため、対策として環境委員会で節水に関するポスターを作成し、今後呼びかけを行う予定である。

節電節水に対する意識調査を今後も定期的実施し、児童生徒の環境に関する考え方の振り返りの時間を設け、宣言項目が少しでも生活の中で意識出来るようにしていかなければならない。

旧高森東中学校の環境教育の取組はすでに18年以上の長きにわたっている。例えば、給食の調理くずを土着有用菌を利用して堆肥化する活動（ECO当番）を昼休みの活動として2017年度からM/Lブロックの児童生徒で行っている。さらに2018年度からは4年生も、毎月始めに児童一人ひとりが、体験として参加し、本格的に活動に参加する準備を行ってきた。児童生徒の意識の中には、この活動が本校にとって必要な活動と認識され日常化している。また、児童生徒にとって環境について考えること、行動することは教科や総合的な学習の時間だけでなく、自分達の学校生活そのものになっている。こうした学校全体の取組の中で児童生徒は自分の役割に対する責任感や協力することの良さを感じることができている。

今後も一層、様々な機会を捉えて地域の方々とも関わっていくことで、本校の環境教育活動の取組について情報提供していくことができるものと考えている。

